

令和3年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習時間数	6 時間
講習の名称	【選択】小学校の学習指導II	講習形態	講義・実技
開設者	長崎大学	定員	50名
開設日/時間	令和3年7月3日(土) / 8:55~16:30	会場	長崎県立大学佐世保校(佐世保市)本館3階307教室
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	小学校 教諭
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 針貝 綾(人文社会科学域) / Eメールアドレス: kyoumen@ml.nagasaki-u.ac.jp / TEL: 095-819-2872			
担当教員(分担担当者等) 峰松 和夫(人文社会科学域)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 ◆講習のねらい: 【図画工作科】なぜ子どもは絵を描くのか、子どもは絵に何を描くのか、子どもにとっての図画工作の意義と、指導する際に気を付けるべきことについて考える。 【体育科(特に保健)】「体育科(特に保健)」に関する学習指導について、教育内容の学術的背景や新たな知見を習得する。これをもとに運動領域との融合を図ることで、体育科教育の一層の充実を図る。 ◆講習方法: 【図画工作科】3時間の講義(簡単な実技を含む)を行う。最後に講習内容に関する15分程度の筆記試験を行う。 【体育科(特に保健)】講義形式で行う。講義内容について20分程度の筆記試験を実施する。質問は講義時間内で受け付ける。 ◆講習到達目標: 【図画工作科】教科の学術的背景を理解し、図画工作科の授業を通して育むべき子どもの資質・能力について説明することができる。表現の授業の際に注意すべき点や表現技法について説明できる。 【体育科(特に保健)】教育内容の学術的背景や専門的知見に関する最新の内容を理解し、説明することができる。			
講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード ◆講習内容(概要): 【図画工作科】ローエンフェルドの『子どもの絵』など美術教育の先駆者たちの言説を読み直し、簡単な作画を行いながら、子どもにとっての図画工作の意義や指導法について考える。また、シュールレアリズム絵画を鑑賞し、美術と精神分析との関係や、図画工作に用いられている表現技法について再考する。 【体育科(特に保健)】学習指導要領の動向をとらえながら現代の教育課題の解決に資することを目的として、「体育科(特に保健)」の新たな知見や科学的エビデンスを紹介する。受講者の実践上の課題にも対応しながら、体育科における学習指導の充実を図る。 ◆講習計画・内容:			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:55~ 9:00	針貝 綾
	図画工作科の学習指導について 筆記試験 10~15分(休憩 20分含む)	9:00~12:20	針貝 綾
	昼休憩	12:20~13:10	
	体育科(特に保健)の学習指導について 筆記試験20分(休憩20分含む)	13:10~16:30	峰松 和夫
◆キーワード: 小学校、教科教育(体育科(特に保健)、図画工作科)、学習指導、教育内容、教授方法			
成績評価の方法	【図画工作科】課題への取り組みや、試験の成績等から総合的に判断します。 【体育科(特に保健)】試験の成績や講習中の取り組み等から総合的に判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	指定図書はありません。当日、資料等を配布します。		
各自で準備するもの	【体育科(特に保健)】小学校学習指導要領解説体育編(平成29年7月)をご持参ください。 【図画工作科】色鉛筆。		
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 3. 遅刻は原則として認めません。		